

平成31年

目黒区教育委員会

第9回定例会会議録

(平成31年3月5日開催)

第9回目黒区教育委員会定例会会議録

開催年月日 平成31年3月5日

開催場所 教育委員会室

| | | |
|------|---------------|--------|
| 出席委員 | 教育委員会教育長 | 尾崎 富雄 |
| | 教育委員会教育長職務代行者 | 後藤 幸子 |
| | 教育委員会委員 | 中山 ひとみ |
| | 教育委員会委員 | 櫻井 道雄 |
| | 教育委員会委員 | 笹尾 敦夫 |

| | | |
|------|----------|-------|
| 出席職員 | 教育次長 | 野口 晃 |
| | 教育政策課長 | 山野井 司 |
| | 学校統合推進課長 | 和田 信之 |
| | 学校運営課長 | 村上 隆章 |
| | 学校施設計画課長 | 鹿戸 健太 |
| | 教育指導課長 | 田中 浩 |
| | 教育支援課長 | 酒井 宏 |
| | 統括指導主事 | 寺尾 千英 |
| | 統括指導主事 | 古舘 秀樹 |
| | 生涯学習課長 | 馬場 和昭 |
| | 八雲中央図書館長 | 増田 武 |

| | | |
|----|--|--------|
| 書記 | | 小野塚 幸隆 |
| | | 山東 隆博 |

(議事日程)

| | | |
|------|-------|---|
| 日程第1 | 議案第4号 | 目黒区公立幼稚園教育管理職の任命について |
| 日程第2 | 議案第5号 | 幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例（意見聴取） |
| 日程第3 | 報告事項 | 平成31年度教育行政運営方針（案）について |
| 日程第4 | 報告事項 | 目黒区立学校（園）における働き方改革実行プログラム（案）について |
| 日程第5 | 報告事項 | 平成31年第1回区議会定例会代表質問・一般質問の答弁（要旨）について |
| 日程第6 | 報告事項 | 平成31年度児童生徒数・学級数の推計について |
| 日程第7 | 報告事項 | 教職員の服務事故について |
| 日程第8 | 報告事項 | 学校給食使用前食材等の放射性物質検査の結果について |
| 日程第9 | 報告事項 | インフルエンザによる学級閉鎖等の状況について |

(午前9時30分開会)

○教育長 第9回目黒区教育委員会定例会を開会いたします。本日の欠席委員、欠席職員はございません。署名委員は後藤委員です。

それでは日程第1を議題とします。

日程第1は人事に関する案件ですので、目黒区教育委員会会議規則第11条第1項ただし書きの規定に基づき、会議を非公開にすることについて発議します。

それでは、同条第2項に基づき討論を行うことなしに、直ちに可否を図ります。

非公開とすることに賛成の委員の挙手を願います。

(全員挙手)

○教育長 全員賛成ですので、日程第1については非公開で審議することとします。

この報告の関係者以外は退席してください。

(関係者以外退席)

(午前9時31分、非公開会議入る。)

(午前9時34分、非公開会議終わる。)

○教育長 ここからは会議を公開とします。退席した関係者もお入りください。

(関係者入場)

○教育長 次に日程第2を議題とします。

(日程第2 議案第5号 幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例(意見聴取))

○説明員 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等はございませんか。
特にないようですので採決を行います。
本件に賛成の委員は挙手を願います。

(全員挙手)

○教育長 全員賛成ですので、議案第5号は原案どおり可決します。
次に日程第3を議題とします。

(日程第3 平成31年度教育行政運営方針(案)について(報告事項))

○説明員 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等はございませんか。
特にないようですのでこの報告を受けました。
次に日程第4を議題とします。

(日程第4 目黒区立学校(園)における働き方改革実行プログラム(案)
について(報告事項))

○説明員 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等はございませんか。
○委員 校長会も含めた教職員の意見募集ではどんな意見があったので
しょうか。

○説明員 まず、校長会の意見としては、3年間の工程で、いつどこまで
実現するのかもしれないと具体的に示してほしいといった意見があり
ました。示せるものは一部修正をしていますが、今後の具体的な
検討や予算化の必要性との関係もあり、難しい状況です。

それから、教職員からは、事務職員の負担にも配慮してほしい
といった意見もありまして、学校全体の働き方改革につながるよ
うに進めていきますといったお答えをしています。

○委員 具体的に提示しないと、学校側としてはなかなか見えてこない
ということだと思います。例えば「検討します」という文言につ
いては、どこまで検討なのかわからないと思います。もちろん具
体的に書けないというところもあるとは思いますが、この実行プ
ログラムをつくって逆に先生方の負担にならないようにしないと
当面の目標として週当たり在校時間が60時間を超えないと書か

れているから、持ち帰る方もいると思います。そのあたりは教育委員会事務局としてどのように考えていますか。

○説明員 全体の取り組みということでお答えさせていただきますが、今回実行プログラムということで、一定の取り組みを示していますが、それぞれ実際に取り組んでいく中では検討会を立ち上げたりしなくてはいけないものもあります。具体的な取り組みに当たっては、はそのほかに地域の方の協力も得なければいけないとか、あるいは保護者の方の理解・協力も得るために、発信もしていかなければいけない。そういう個々具体的なことは、このプログラムに沿って進めていく中で個別に詰めていくことが必要と考えています。

○委員 実際に先生方の仕事が少しでも軽減され、子どもたちに向き合う時間が確保でき、授業準備に時間が割けるように、また副校長先生の負担が軽くなるように、随時進捗に伴ってPDCAを回し、都度改善して、より具体的に実施に向けて動いていただけるようお願いしたいと思います。これは要望です。

○委員 働き方改革というのは、過剰なサービスがあるのだったら過剰なサービスを抑えるとして、結局は人とお金の問題になってきます。ですから、予算との関係が一番重要と思っていますが、いかがですか。

○説明員 予算との関係ですと、このプログラム、区としてできることとでまとめています。根本的には国や都の対応、これも待たなければいけない部分がありますが、区としてできることという中で、平成31年度の予算案では留守番電話の導入やスクールサポートスタッフの配置経費などを計上しています。予算も踏まえながら、まずは区としてできることから取り組んでいきたいと考えています。

○委員 個々の問題を考えていく上で、17ページの検証方法等にPDCAサイクルにより必要に応じた見直しや改善を行いということになっていますけれども、難しいという印象を持ちました。各学校によってPDCAサイクルの中身が個々に違うので、見直しや改善を行うに当たっての提案など、誰の意見を参考にしたらいいのかというような点です。

取り組む先生方、校長先生が持っている力量の差をうまく修正して、見直しや改善が見える化できるか。その辺を具体化していく中で、その都度こういう見直しを行いました、こういう改善を

行いましたという情報発信に努めていただきたいと思います。これは要望です。

○説明員 大変難しい部分ですが、必要なことだと思います。一方で、事務局内の働き方、特に教育指導課など学校に直接関係するところ、指導主事の働き方も課題ではありますので、そういったところも見直しながら進めたいと思います。

それから、一番は勤務時間と思っています。教員の勤務時間をしっかり把握できるようにして、実際に減っていくのが目に見えるのが一番と思います。具体的にいついつまでと今の時点で明言はできませんけれども、ご意見を踏まえて取り組んでいきたいと考えています。

○委員 ある部活の指導教員と少し話したことがあり、その先生は熱意がある先生で、生徒たちのために部活に携わる時間をふやしたいと思っているけれども、校長先生からは早く帰れと言われていているということです。そういうときの見直し、改善がなかなか伝わってこない。就業時間等を見直す際の校長先生と先生とのやりとり、その後の先生の生徒指導における改善方策、そういった流れが分かるような議論が必要だと思います。顧問の先生の不満があるということはわかりますが、どうやってそれを解決するのかというところが見えないので、PDCAサイクルのうまい循環を回していただくということでよろしくお願いします。

○説明員 部活動の指導等は、教員のやりがいというところもあって、なかなか勤務時間では割り切れないものもあると思います。そこまで奪ってしまうと逆に教員が職そのものに対する魅力を失ってしまうということもあります。魅力を感じさせながら勤務時間もしっかりと軽減していくというのは大きな課題だと思いますので、校長会とともに検討してまいりたいと思います。

○委員 11ページにも書かれていますけれども、現状として必要とする専門スタッフが見つからないなど、人材確保に課題があり、副校長先生が電話をたくさんかけて人を探していますということも聞きました。人材の確保に学校側はすごく苦慮しているという話をよく聞きます。人づてで電話をかけてお願いして、外部指導員も部活動指導員も4時から指導してくれる人がなかなかいないと。つまり、勤務されている方は難しいということです。人材を見つけるネットワークづくりとかそういうところに着手をしようという考えはありますか。

○説明員 ご指摘のとおり、人材探しは副校長の大きな負担になっています。私自身も副校長時代に産休代替職員を探すために100件以上電話をかけたという経験があつて、なかなか見つからなく、大きな負担でした。幸い目黒区の場合は複数の補助的な指導員が入っていて、その方たちからの紹介でさまざまな優秀な方が紹介されているということで、例えばスクール・サポート・スタッフはそういった中でいい方が来ていただいているということは伺っております。ただ一方で、全く見つからないという声もありますので、部活動の人材をどうやって確保していくかということは検討していかなければいけないと思っています。

事務局としても、例えば産休代替職員や時間講師をホームページで公募させていただいております。これは比較的多くの方が教育委員会に履歴書を持ってきてくださり、その方たちを学校に紹介するという形で役立っているという声も伺っておりますので、そういった事例も含めながら今後検討していきたいと思っております。

○委員 例えば部活動指導員もホームページとかにアップするとか、そういったところは考えていますか。

○説明員 そういったご意見も含めて今後、検討してまいりたいと思っています。

○教育長 スクール・サポート・スタッフは、これまで3回の校長ヒアリングでは、ここの確保はまず問題ないと思っており、かなりいい人材を集めています。色々な経験がある方を自分たちの独自のコネクションで集めています。個人情報などの情報を扱いますので、公募で知らない人は少しリスクがある、その辺は学校はジレンマとして持っています。ただ一方で、部活動指導員は勤務時間があり、働いている人はなかなか厳しいところはあると思いますが、力を入れていきたいと思っています。

○教育長 その他ご質問等ございますか。
特にないようですのでこの報告を受けました。
次に日程第5を議題とします。

(日程第5 平成31年第1回区議会定例会代表質問・一般質問の答弁(要旨)について(報告事項))

○説明員 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等はございますか。

特にないようでしたのでこの報告を受けました。
次に日程第6を議題とします。

(日程第6 平成31年度児童生徒数・学級数の推計について(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)
- 教育長 この件についてご質問等がございますか。
特にないようでしたのでこの報告を受けました。
次に日程第7を議題とします。

(日程第7 教職員の服務事故について(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)
- 教育長 この件についてご質問等がございますか。
特にないようでしたのでこの報告を受けました。
次に日程第8を議題とします。

(日程第8 学校給食使用前食材等の放射性物質検査の結果について(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)
- 教育長 この件についてご質問等がございますか。
特にないようでしたのでこの報告を受けました。
次に日程第9を議題とします。

(日程第9 インフルエンザによる学級閉鎖等の状況について(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)
- 教育長 この件についてご質問等がございますか。
特にないようでしたのでこの報告を受けました。
以上で本日の定例会を閉会します。

(午前10時33分閉会)